

## 大都市制度検討部会における議論

### 1 「特別自治市」の理念

日本を牽引するエンジンとなるための選択肢として「特別自治市」が必要であるということを市民や他の市町村等に説明し、理解を得るため、理念の部分をもっと深めるべき。

### 2 「特別自治市」の類型

圏域での役割、都市の成り立ちなどにより、指定都市でもいくつかの類型がある。「特別自治市」の議論もそれを前提として、指定都市としての一体性に配慮しながら、行っていくべき。

### 3 意識面でのリード

基礎自治体にも道府県への依存度が高いところがある。大都市が自立性を高め、意識の面で自治体をリードしていくべき。

### 4 権限の整理

「特別自治市」は地方の権限とされるもの全てを受けするのが前提とはなっているものの、例えば警察のようなボーダーにある事務について、早い段階で整理すべき。